

三小タイムズ

令和2年11月25日発行 校長 辻 久恵

道徳科授業（6年1組）

主題名 学校をよりよくするために

教材名 六年生の責任って？ 出典 光村図書

内容項目 Cよりよい学校生活、集団生活の充実

本時のねらい

6年生の責任とはどのようなものなのかを考えることを通して自分の役割と責任を自覚して、学校をよりよくしていこうという心情を育てる。

学習の展開

○よりよい学校にしていくための6年生の責任について考える。

- ・最高学年として「6年生の役割」には何がありますか？

☆ごみばこを作った ☆委員会活動 ☆三小ギネスの取組

- ・よりよい学校にしていくための「6年生の責任」とは何だと思いますか？役割をこなすだけでいいですか？

☆低学年の世話 ☆手本になる

○「六年生の責任って」を読んで話し合う。

- ・どんな考えで3人はそれぞれ意見を言ったのでしょうか？

☆ぼく…6年生がやれば学校がきれいになる。

☆山本さん…美化委員会の仕事だから美化委員会がやればいい。

☆横山さん…6年生がやっても卒業すると汚くなる。

- ・ぼくと山本さんの考え方は「6年生の責任」を果たしていないことになるのでしょうか？
- ・よりよい学校にしていくために「6年生の責任」とは何ですか？

○自分たちの生活を振り返る。

- ・卒業した6年生が三小のために残してくれたこと、自分たちがしていきたいことはありますか？

○学びを振り返る

- ・教師の説話を聞く。

